

## スポーツ振興について(2)

### 次代を担う子どもの運動・スポーツ活動の充実について

#### 1. 目標

すべての子どもが、将来自ら進んで楽しみながらスポーツに取り組めるよう、学校において子どもの運動・スポーツ活動を充実し、基礎を培う取組を推進する。

- (1) 幼児期からの運動(遊び)・スポーツ活動の充実
- (2) 体育・保健体育の授業の充実
- (3) 運動部活動の活性化

#### 2. 主な取組

##### (1) 幼児期の運動遊び促進事業

幼児の運動能力等調査により実態を把握し、幼児期運動指針に基づいた運動遊びを推進する。また、指導者研修会の実施や実践事例集による運動遊びの促進を図る。

##### (2) 子どもの体力向上推進事業

児童生徒が、運動やスポーツに興味関心を持って進んで取り組めるよう、小・中・高等学校の体育・保健体育科の授業の充実・校種間の連携を図り、教員の資質、指導力向上や日常の運動機会の充実を図る。

###### ①教員の資質向上・指導力強化

授業協力者派遣、体育実技研修、授業研究等

###### ②オリンピック・パラリンピック教育の推進

アスリート招聘、特別支援学校運動機会充実促進事業、  
チャレンジランキング

###### ③その他

健やかタイム

##### (3) 健やか元気アップ事業

発達段階に応じて、児童生徒が運動やスポーツの楽しさを味わい、自らの実践力を高めていけるよう、教員の指導力の向上を図る。

体育の出前講座(小学校)、運動と保健を関連づけた運動教室(小学校)、  
保健体育科の授業モデル研究(中学校)

**(4) 部活動指導員配置促進事業**

専門的な指導による生徒の意欲や技能の向上を図るとともに、部活動指導における教員の働き方改革を推進するため、公立中学校・高等学校における部活動指導員の配置を進める。(運動部 中学校:42名、高等学校:20名)

**(5) 運動部活動指導者スキルアップ事業**

科学的で適切な運動部活動の指導ができる指導者を育成する。また、生徒の自主性や主体性を引き出すとともに、体罰防止や安全面について指導力の向上を図る。

**(6) 中体連・高体連活動振興事業**

中学校体育連盟が、春季総体、夏季総体、秋季総体を開催し、高等学校体育連盟が、春季総体、秋季総体を開催する。また、近畿・全国大会へ選手を派遣する。

全国中学校体育大会(軟式野球、卓球)、近畿中学校総合体育大会を本県において開催する。

**(7) 全国中学校駅伝大会開催事業**

平成28年度から令和2年度まで5年間、希望が丘文化公園において全国中学校駅伝大会を開催する。